

自然観察サークル 4 月定例会ブログ



4月の定例会は新入会員の歓迎会とあそび広場の準備を兼ねて行われました。

30期の新入会員は3人。うれしい春です。

今日の予定は新入会員紹介後、高松塚地区周辺の植物観察と午後にあそび広場準備作業です。

毎年ここに来て観察しているのに毎年新しいと、そう思えます。木々も草も成長して同じものはないということでしょうか。



午前 観察中のサークル員



午後 あそび広場の準備中



あそび広場の準備中

高松塚地区周辺で観察した植物



アケビ(ゴヨウアケビ)



ミツバアケビ

アケビ(アケビ科アケビ属つる性落葉低木)の花は雌花が淡いピンクで雄花は白い花です。
ミツバアケビの花は濃い紫で、房元の大きい花が雌花で房になっているのが雄花です。

スイバはタデ科スイバ属の多年草で雌雄異株です。風で花粉を運ぶ風媒花です。



スイバの葉



スイバ(雄花)



スイバ(雌花)

スミレ(スミレ科スミレ属多年草)

日本には多年草のスミレ属だけが自生し、地上に茎が出る有茎種と地上に茎が出ない無茎種があります。有茎種にはタチツボスミレなどがあり、無茎種にはスミレやノジスミレ・アリアケスミレ・ヒメスミレ・コスミレ・アカネスミレなどがあります。下の写真は今日観察したスミレの仲間です。



春の日差しを浴びたスミレの可憐な姿があちらこちらで見られました。ここで見られるスミレの種類が思ったより多くてうれしくなりました。

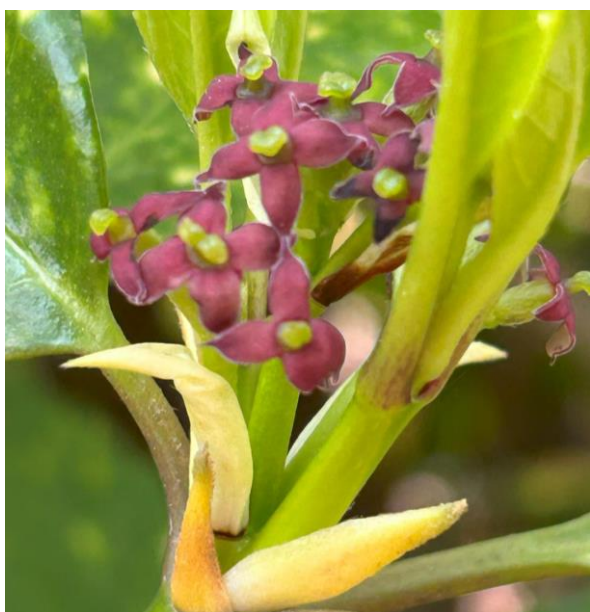
他に観察した植物



コバノミツバツツジ(ツツジ科ツツジ属)
雄しべが10本ある



オオシマザクラ(バラ科サクラ属)



アオキの雌花(アオキ科アオキ属雌雄異株)



シナレンギョウ(モクセイ科レンギョウ属)



クサノオウ(ケシ科クサノオウ属) アセビ(ツツジ科アセビ属) ウマノアシガタ(キンポウゲ科キンポウゲ属)

今日は新入会員の方々と交流ができ、あそび広場の準備も整い、木の花・草の花と春の色々な花が観察でき有意義な一日でした。